

基礎評価シート（令和3年度 実績）

予算等事業名	小中一貫教育研究事業(教育研究所経費)				所管課	教育総務課
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
					●	●
事業対象	学校	目的	時代の要請や社会の動向を踏まえ、教育の改善やその振興及び充実を図る。			
事業概要	教育に関する専門的・技術的事項の研究（英語教育の推進、小中一貫教育の研究等）及び教育研修を行う。					

事業予算						
会計	01	款項目	09	01	02	大事業 0002 教育研究所経費（小中一貫教育推進事業）
		R1決算額（千円）		R 2 決算額		R 3 決算額
		R 4 決算見込				
	直接事業費	344		3,193		533
	概算人件費	4,460		5,441		5,414
	トータルコスト	4,804		8,634		5,947
	国庫/県支出金	0		0		416
	その他	0		0		0
R3概算人件費	正規職員	0.28 人		1,653 千円		
	再任用職員	人		千円		
	会計年度任用職員	2 人		3,761 千円		
	その他	人		千円		
	合計			5,414 千円		

成果指標	基準値	R1実績	R 2 実績	R 3 実績	R 4 見込
① 将来に夢や目標を持っている児童生徒の割合【戦略】（%）	75.6	75.6	コロナに伴い中止	72.2	77.0
②					

町民満足度調査結果（平成30年度）

該当施策	重要度	満足度
1 教育内容の向上	4.11	2.88
2	#N/A	#N/A
3	#N/A	#N/A
全体平均	3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
 維持分野：重要度は低いが高満足度が高く、維持していく
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析

分析の視点	← 高い → 低い				
	5	4	3	2	1
必要性	■	□	□	□	□
必然性	■	□	□	□	□
緊急性	□	■	□	□	□
実効性	□	■	□	□	□
時代即応性	□	■	□	□	□
持続可能性	□	■	□	□	□

成果・課題等
 二宮町小中一貫教育推進計画については、教育委員会を含め概ね合意形成が図られ施設一体型への方向性を示すことができた。今後、保護者や町民等と研究を進めていく。各教科のワーキンググループでのカリキュラム研究では、指導の改善に向け、小学校と中学校で活発な意見交換を行うことができた。研究を進めるにあたり、教員の働き方改革を踏まえ、過度な負担をかけない、バランスの取れた研究を行う必要がある。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	適当	方向性	現状維持
	意見			

基礎評価シート（令和3年度 実績）

予算等事業名	児童・生徒安全対策事業			所管課	教育総務課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
	●	●			●	●
事業対象	学校・地域	目的	地域との連携を強化することで、児童・生徒の日常的な防災意識の高揚と災害時の安全確保を図る。			
事業概要	児童・生徒の安全対策について、地域住民や保護者等の要望・意見を集約し、関係団体との連携により、実効性ある行動計画を企画・立案する。					

事業予算						
会計	01	款項目	09	01	02	0004 児童・生徒安全対策事業
		R1決算額（千円）	R 2 決算額		R 3 決算額	R 4 決算見込
	直接事業費	2,152	2,057		2,016	2,308
	概算人件費	859	507		619	619
	トータルコスト	3,011	2,564		2,635	2,927
	国庫/県支出金	0	0		0	0
	その他	0	0		0	0
R3概算人件費	正規職員	0.1 人		619 千円		
	再任用職員	人		千円		
	会計年度任用職員	人		千円		
	その他	人		千円		
	合計			619 千円		

成果指標		基準値	R1実績	R 2 実績	R 3 実績	R 4 見込
①	通学路点検対応個所数（合同点検実施個所＋合同点検未実施のうち対策済みの個所数）（箇所）	5	15	41	33	15
②						

町民満足度調査結果（平成30年度）

該当施策	重要度	満足度
1 教育内容の向上	4.11	2.88
2	#N/A	#N/A
3	#N/A	#N/A
全体平均	3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
 維持分野：重要度は低い満足度が高く、維持していく
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析

分析の視点	高い ← 低い				
	5	4	3	2	1
必要性	■	□	□	□	□
必然性	■	□	□	□	□
緊急性	□	■	□	□	□
実効性	□	■	□	□	□
時代即応性	□	■	□	□	□
持続可能性	□	■	□	□	□

成果・課題等
 ・千葉県八街市での事故を受け、登下校時の交通安全への意識がより高まり、危険個所の情報共有が促進されるとともに、積極的な対応策を講じることができている。
 ・交通安全に重点が置かれており、防災面・防犯面の議論も活性化させる必要がある。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性：「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	良好	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	適当	方向性	現状維持
	意見			

基礎評価シート（令和3年度 実績）

予算等事業名	教育振興経費			所管課	教育総務課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
	●			●	●	
事業対象	学校	目的	児童生徒が健康で安全な学校生活が送れるように努める。			
事業概要	心臓病判定委員会、健康診断日程調整会議等、児童生徒の健康管理に関する事務及び、水泳教室送迎バス借上、事業の実施。					

事業予算							
会計	01	款項目	09	01	03	大事業 0002 教育振興経費	
		R1決算額（千円）		R2決算額		R3決算額	R4決算見込
	直接事業費		3,181		45,180	7,139	4,872
	概算人件費		1,822		1,232	1,329	1,329
	トータルコスト		5,003		46,412	8,468	6,201
	国庫/県支出金		0		309	3,148	0
	その他		0		0	0	0
R3概算人件費	正規職員			0.24人		1,329千円	
	再任用職員			人		千円	
	会計年度任用職員			人		千円	
	その他			人		千円	
	合計					1,329千円	

成果指標	基準値	R1実績	R2実績	R3実績	R4見込
①	—				

町民満足度調査結果（平成30年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	教育内容の向上	4.11	2.88
2		#N/A	#N/A
3		#N/A	#N/A
全体平均		3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく

重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い

維持分野：重要度は低い満足度が高く、維持していく

改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析						
分析の視点	高い	←————→			低い	
	5	4	3	2	1	
必要性	■	□	□	□	□	
必然性	■	□	□	□	□	
緊急性	■	□	□	□	□	
実効性	■	□	□	□	□	
時代即応性	■	□	□	□	□	
持続可能性	■	□	□	□	□	
成果・課題等	<p>コロナ禍に伴う感染症対策補助金のほか、児童生徒が安全に学校生活を送るために必要な経費であり適正に事業を執行することができた。令和2年度同様、水泳事業が中止となる等コロナによる影響が多い事業ではあるが、目的を達成するために課題等を整理し、柔軟に対応していく。</p>					

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	適当	方向性	現状維持
	意見			

基礎評価シート（令和3年度 実績）

予算等事業名	学校図書館推進事業			所管課	教育総務課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
	●				●	
事業対象	学校	目的	図書館環境を整えることで、児童生徒の創意あふれた学習活動の充実を図る。			
事業概要	学校図書館に司書を派遣し、学校図書館の読書環境の整備とレファレンスへの対応、広報活動による図書館の活性化を図る。					

事業予算						
会計	01	款項目	09	01	03	大事業 0006 学校図書館推進事業
		R1決算額（千円）		R2決算額		R3決算額
		R4決算見込				
	直接事業費	899		1,106		1,697
	概算人件費	3,197		3,110		30,394
	トータルコスト	4,096		4,216		32,091
	国庫/県支出金	0		0		0
	その他	0		0		0
R3概算人件費	正規職員	0.08人		438千円		
	再任用職員	人		千円		
	会計年度任用職員	4人		29,956千円		
	その他	人		千円		
	合計			30,394千円		

成果指標	基準値	R1実績	R2実績	R3実績	R4見込
① 貸出冊数（冊）	21,600	26,000	17,306	18,239	21,600
②					

町民満足度調査結果（平成30年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	教育内容の向上	4.11	2.88
2		#N/A	#N/A
3		#N/A	#N/A
	全体平均	3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく

重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い

維持分野：重要度は低いが高満足度が高く、維持していく

改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析					
分析の視点	高い	←————→			低い
	5	4	3	2	1
必要性	■	□	□	□	□
必然性	■	□	□	□	□
緊急性	□	□	■	□	□
実効性	□	■	□	□	□
時代即応性	□	□	■	□	□
持続可能性	□	□	■	□	□
成果・課題等	コロナ禍の影響で、貸出冊数は減少しているものの、令和2年度と比較すると貸出数は伸びており、読書活動や調べもの学習等で有効に活用されている。				

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	適当	方向性	現状維持
	意見			

基礎評価シート（令和3年度 実績）

予算等事業名	英語教育推進事業			所管課	教育総務課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
					●	●
事業対象	学校	目的	国際化が日常化する中で、学習を通じ、小中学生の日本や外国の文化等への理解を深めるとともに、英語による実践的なコミュニケーション能力を高める。			
事業概要	各学校へのALTの配置及び英語教材の整備を行うとともに、英語検定受験の奨励を行う。					

事業予算						
会計	01	款項目	09	01	03	大事業 0009 英語教育推進事業
		R1決算額（千円）		R 2 決算額		R 3 決算額
		R 4 決算見込				
		直接事業費	8,325	8,487	8,884	9,489
		概算人件費	888	348	343	343
		トータルコスト	9,213	8,835	9,227	9,832
		国庫/県支出金	0	0	0	0
		その他	0	0	11	13
R 3 概算人件費		正規職員	0.06 人		343 千円	
		再任用職員	人		千円	
		会計年度任用職員	人		千円	
		その他	人		千円	
		合計			343 千円	

成果指標	基準値	R1実績	R 2 実績	R 3 実績	R 4 見込
① 中学校卒業時における英検3級の取得率【戦略】（%）	45.8	コロナの為不明	35.2	42.6	50.0
② 全国学力学習状況調査全国平均との差（点）	± 0	+ 4	- (3年に1度実施)	- (3年に1度実施)	- (3年に1度実施)

町民満足度調査結果（平成30年度）

該当施策	重要度	満足度
1 教育内容の向上	4.11	2.88
2	#N/A	#N/A
3	#N/A	#N/A
全体平均	3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
 維持分野：重要度は低い満足度が高く、維持していく
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析

分析の視点	← 高い → 低い				
	5	4	3	2	1
必要性	■	□	□	□	□
必然性	■	□	□	□	□
緊急性	□	■	□	□	□
実効性	■	□	□	□	□
時代即応性	■	□	□	□	□
持続可能性	■	□	□	□	□
成果・課題等	教員の授業力や児童生徒の英語の学力は着実に向上してきている。英検の受験率は、R2より7ポイント向上したが、文科省の目指す50%まで達していないため、今後も一層の奨励を行っていく。				

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	良好	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	良好	方向性	現状維持
	意見			

基礎評価シート（令和3年度 実績）

予算等事業名	学校間ネットワーク推進事業			所管課	教育総務課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
	●				●	
事業対象	学校	目的	「e-japan重点計画」、「学習指導要領」、「学校教育の情報化推進計画」に基づき、ICT環境を充実させ、事務の効率化及び学校の安全管理を図る。			
事業概要	学校間ネットワーク及び校務支援システムの整備を行う。					

事業予算						
会計	01	款項目	09	01	03	大事業 0010 学校間ネットワーク推進事業
		R1決算額（千円）		R2決算額		R3決算額
		R4決算見込				
	直接事業費	10,818	9,348	17,646	23,431	
	概算人件費	609	793	681	681	
	トータルコスト	11,427	10,141	18,327	24,112	
	国庫/県支出金	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	
R3概算人件費	正規職員	0.13人		681千円		
	再任用職員	人		千円		
	会計年度任用職員	人		千円		
	その他	人		千円		
	合計			681千円		

成果指標	基準値	R1実績	R2実績	R3実績	R4見込
① 教職員の時間外勤務の平均値 (グループウェアタイムカード機能による積算値)(h/月)	39.2	39.2	38.8	47.3	39.2

町民満足度調査結果（平成30年度）

該当施策	重要度	満足度
1 教育内容の向上	4.11	2.88
2	#N/A	#N/A
3	#N/A	#N/A
全体平均	3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
 維持分野：重要度は低い満足度が高く、維持していく
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析

分析の視点	← 高い → 低い				
	5	4	3	2	1
必要性	■	□	□	□	□
必然性	■	□	□	□	□
緊急性	□	■	□	□	□
実効性	□	■	□	□	□
時代即応性	■	□	□	□	□
持続可能性	■	□	□	□	□

成果・課題等
 学校間ネットワークを更新し、勤怠管理システムを導入することで教員の時間外をより正確に把握することができた。コロナの影響等に伴い教員の時間外勤務は増加しているが、環境整備をすることで事務の効率化できるものについては整理をし、教員の働き方改革を進めていく。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	適当	方向性	現状維持
	意見			

基礎評価シート（令和3年度 実績）

予算等事業名	ICT教育推進事業			所管課	教育総務課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
	●				●	●
事業対象	学校	目的	ICT環境整備を推進することで、効率的かつ質の高い授業展開を図る。			
事業概要	新学習指導要領に対応した、教育用コンピューター等のICT環境を整備する。					

事業予算						
会計	01	款項目	09	01	03	大事業 0014 ICT教育推進事業
		R1決算額（千円）		R2決算額		R3決算額
		R4決算見込				
	直接事業費	4,870		86,238		56,897
	概算人件費	994		2,936		2,200
	トータルコスト	5,864		89,174		59,097
	国庫/県支出金	0		21,312		901
	その他	0		0		0
R3概算人件費	正規職員	0.41人		2,200千円		/
	再任用職員	人		千円		
	会計年度任用職員	人		千円		
	その他	人		千円		
	合計			2,200千円		

成果指標	基準値	R1実績	R2実績	R3実績	R4見込
① 授業でもっとICTを活用したいか（全国学状調査）（%）	80	小88.6 中76.3	コロナに伴い中止	R3から項目なし	R3から項目なし
② 週1回以上授業でICTを使用したか（全国学状調査）（%）	80	小28.1 中37.2	コロナに伴い中止	小22.2 中68.1	100

町民満足度調査結果（平成30年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	教育内容の向上	4.11	2.88
2		#N/A	#N/A
3		#N/A	#N/A
全体平均		3.97	2.97

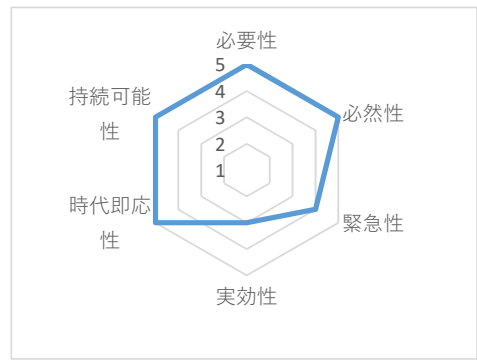
重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく

重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い

維持分野：重要度は低い満足度が高く、維持していく

改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析					
分析の視点	高い ←————→ 低い				
	5	4	3	2	1
必要性	■	□	□	□	□
必然性	■	□	□	□	□
緊急性	□	■	□	□	□
実効性	□	□	■	□	□
時代即応性	■	□	□	□	□
持続可能性	■	□	□	□	□
成果・課題等	令和2年度中に国の「GIGAスクール構想」に基づき、1人1台の端末や校内のネットワーク環境を整備した。一方で急速に整備をしたことから、学校では端末の活用について手探りの中で進めているところであり、学校現場がより安心して活用していけるよう引き続きルール等の整備が必要な状況である。				



※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	適当	方向性	現状維持
	意見			

基礎評価シート（令和3年度 実績）

予算等事業名	二宮小学校教育振興経費			所管課	教育総務課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
		●	●		●	
事業対象	学校	目的	教科書、指導書、備品等の購入を通じて、児童の教育効果の向上を図る。			
事業概要	教育効果向上に資する消耗品・備品等を購入する。					

事業予算						
会計	01	款項目	09	02	02	大事業 0001 二宮小学校教育振興経費
		R1決算額（千円）		R2決算額		R3決算額
		R4決算見込				
	直接事業費	2,135		7,778		1,789
	概算人件費	455		785		817
	トータルコスト	2,590		8,563		2,606
	国庫/県支出金	0		720		0
	その他	0		0		0
R3概算人件費	正規職員	0.16人		817千円		
	再任用職員	人		千円		
	会計年度任用職員	人		千円		
	その他	人		千円		
	合計			817千円		

成果指標	基準値	R1実績	R2実績	R3実績	R4見込
①	—				
②					

町民満足度調査結果（平成30年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	教育内容の向上	4.11	2.88
2		#N/A	#N/A
3		#N/A	#N/A
	全体平均	3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく

重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い

維持分野：重要度は低い満足度が高く、維持していく

改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析						
分析の視点	高い	←————→				低い
	5	4	3	2	1	
必要性	■	□	□	□	□	
必然性	■	□	□	□	□	
緊急性	□	■	□	□	□	
実効性	□	■	□	□	□	
時代即応性	□	■	□	□	□	
持続可能性	□	■	□	□	□	
成果・課題等	必要な消耗品や備品等の購入により、教育効果の向上が図られている。					

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	良好	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	良好	方向性	現状維持
	意見			

基礎評価シート（令和3年度 実績）

予算等事業名	一色小学校教育振興経費			所管課	教育総務課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
		●	●		●	
事業対象	学校	目的	教科書、指導書、備品等の購入を通じて、児童の教育効果の向上を図る。			
事業概要	教育効果向上に資する消耗品・備品等を購入する。					

事業予算						
会計	01	款項目	09	02	02	大事業 0002 一色小学校教育振興経費
		R1決算額（千円）		R2決算額		R3決算額
		R4決算見込				
	直接事業費	1,267		6,924		1,119
	概算人件費	455		785		817
	トータルコスト	1,722		7,709		1,936
	国庫/県支出金	0		585		0
	その他	0		0		0
R3概算人件費	正規職員	0.16人		817千円		
	再任用職員	人		千円		
	会計年度任用職員	人		千円		
	その他	人		千円		
	合計			817千円		

成果指標	基準値	R1実績	R2実績	R3実績	R4見込
①	—				
②					

町民満足度調査結果（平成30年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	教育内容の向上	4.11	2.88
2		#N/A	#N/A
3		#N/A	#N/A
	全体平均	3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく

重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い

維持分野：重要度は低い満足度が高く、維持していく

改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析						
分析の視点	高い	←————→				低い
		5	4	3	2	1
必要性	■	□	□	□	□	□
必然性	■	□	□	□	□	□
緊急性	□	■	□	□	□	□
実効性	□	■	□	□	□	□
時代即応性	□	■	□	□	□	□
持続可能性	□	■	□	□	□	□
成果・課題等	必要な消耗品や備品等の購入により、教育効果の向上が図られている。					

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	良好	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	良好	方向性	現状維持
	意見			

基礎評価シート（令和3年度 実績）

予算等事業名	山西小学校教育振興経費			所管課	教育総務課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
		●	●		●	
事業対象	学校	目的	教科書、指導書、備品等の購入を通じて、児童の教育効果の向上を図る。			
事業概要	教育効果向上に資する消耗品・備品等を購入する。					

事業予算						
会計	01	款項目	09	02	02	大事業 0003 山西小学校教育振興経費
		R1決算額（千円）		R2決算額		R3決算額
		R4決算見込				
	直接事業費	1,684	5,731	1,502	1,634	
	概算人件費	455	592	817	817	
	トータルコスト	2,139	6,323	2,319	2,451	
	国庫/県支出金	0	360	0	0	
	その他	0	0	0	0	
R3概算人件費	正規職員	0.16人		817千円		
	再任用職員	人		千円		
	会計年度任用職員	人		千円		
	その他	人		千円		
	合計			817千円		

成果指標	基準値	R1実績	R2実績	R3実績	R4見込
①	—				
②					

町民満足度調査結果（平成30年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	教育内容の向上	4.11	2.88
2		#N/A	#N/A
3		#N/A	#N/A
	全体平均	3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく

重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い

維持分野：重要度は低い満足度が高く、維持していく

改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析						
分析の視点	高い	←————→				低い
	5	4	3	2	1	
必要性	■	□	□	□	□	
必然性	■	□	□	□	□	
緊急性	□	■	□	□	□	
実効性	□	■	□	□	□	
時代即応性	□	■	□	□	□	
持続可能性	□	■	□	□	□	
成果・課題等	必要な消耗品や備品等の購入により、教育効果の向上が図られている。					

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	良好	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	良好	方向性	現状維持
	意見			

基礎評価シート（令和3年度 実績）

予算等事業名	二宮中学校教育振興経費			所管課	教育総務課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
		●	●		●	
事業対象	学校	目的	教科書、指導書、備品等の購入を通じて、生徒の教育効果の向上を図る。			
事業概要	教育効果向上に資する消耗品・備品等を購入する。					

事業予算						
会計	01	款項目	09	03	02	大事業 0001 二宮中学校教育振興経費
		R1決算額（千円）		R 2 決算額		R 3 決算額
		R 4 決算見込				
	直接事業費	2,559		4,197		4,790
	概算人件費	455		664		817
	トータルコスト	3,014		4,861		5,607
	国庫/県支出金	0		495		0
	その他	0		0		0
R 3 概算人件費	正規職員	0.16 人		817 千円		
	再任用職員	人		千円		
	会計年度任用職員	人		千円		
	その他	人		千円		
	合計			817 千円		

成果指標	基準値	R1実績	R 2 実績	R 3 実績	R 4 見込
①	—				
②					

町民満足度調査結果（平成30年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	教育内容の向上	4.11	2.88
2		#N/A	#N/A
3		#N/A	#N/A
	全体平均	3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく

重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い

維持分野：重要度は低い満足度が高く、維持していく

改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析						
分析の視点	高い	←————→				低い
	5	4	3	2	1	
必要性	■	□	□	□	□	
必然性	■	□	□	□	□	
緊急性	□	■	□	□	□	
実効性	□	■	□	□	□	
時代即応性	□	■	□	□	□	
持続可能性	□	■	□	□	□	
成果・課題等	必要な消耗品や備品等の購入により、教育効果の向上が図られている。					

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	良好	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	良好	方向性	現状維持
	意見			

基礎評価シート（令和3年度 実績）

予算等事業名	二宮西中学校教育振興経費			所管課	教育総務課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
		●	●		●	
事業対象	学校	目的	教科書、指導書、備品等の購入を通じて、生徒の教育効果の向上を図る。			
事業概要	教育効果向上に資する消耗品・備品等を購入する。					

事業予算						
会計	01	款項目	09	03	02	大事業 0002 二宮西中学校教育振興経費
		R1決算額（千円）		R 2 決算額		R 3 決算額
		R 4 決算見込				
	直接事業費	2,216		4,481		4,100
	概算人件費	455		1,265		817
	トータルコスト	2,671		5,746		4,917
	国庫/県支出金	0		405		0
	その他	0		0		0
R 3 概算人件費	正規職員	0.16 人		817 千円		
	再任用職員	人		千円		
	会計年度任用職員	人		千円		
	その他	人		千円		
	合計			817 千円		

成果指標	基準値	R1実績	R 2 実績	R 3 実績	R 4 見込
①	—				
②					

町民満足度調査結果（平成30年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	教育内容の向上	4.11	2.88
2		#N/A	#N/A
3		#N/A	#N/A
	全体平均	3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく

重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い

維持分野：重要度は低い満足度が高く、維持していく

改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析						
分析の視点	高い	←————→				低い
	5	4	3	2	1	
必要性	■	□	□	□	□	
必然性	■	□	□	□	□	
緊急性	□	■	□	□	□	
実効性	□	■	□	□	□	
時代即応性	□	■	□	□	□	
持続可能性	□	■	□	□	□	
成果・課題等	必要な消耗品や備品等の購入により、教育効果の向上が図られている。					

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	良好	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	良好	方向性	現状維持
	意見			

基礎評価シート（令和3年度 実績）

予算等事業名	支援教育推進事業			所管課	教育総務課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
					●	●
事業対象	学校	目的	支援を必要とする児童・生徒に対する学習及び生活支援を行い、安心して学校生活を送るための環境整備を図る。			
事業概要	各学校に支援教育補助員を配置し、支援体制の強化を図る。					

事業予算						
会計	01	款項目	09	01	03	大事業 0007 支援教育推進事業
		R1決算額（千円）		R 2 決算額		R 3 決算額
		R 4 決算見込				
		直接事業費	30	724	910	0
		概算人件費	20,217	21,465	23,808	23,808
		トータルコスト	20,247	22,189	24,718	23,808
		国庫/県支出金	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0
R 3 概算人件費		正規職員	0.27 人		1,565 千円	
		再任用職員	人		千円	
		会計年度任用職員	24 人		22,243 千円	
		その他	人		千円	
		合計			23,808 千円	

成果指標	基準値	R1実績	R 2 実績	R 3 実績	R 4 見込
① 支援教育補助員の人数（人）	24	24	24	24	24
②					

町民満足度調査結果（平成30年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	支援を必要とする児童生徒への対応の充実	4.02	2.96
2	教育相談の充実	3.93	2.95
3		#N/A	#N/A
	全体平均	3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく

重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い

維持分野：重要度は低いが高満足度が高く、維持していく

改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析						
分析の視点	高い	←————→				低い
	5	4	3	2	1	
必要性	■	□	□	□	□	
必然性	■	□	□	□	□	
緊急性	■	□	□	□	□	
実効性	□	■	□	□	□	
時代即応性	■	□	□	□	□	
持続可能性	□	■	□	□	□	
成果・課題等	<p>教員と支援教育補助員が連携することで、困難・課題を抱えた児童生徒の支援の充実を図れた。高度化・多様化する学習内容への対応、多様な子どもたちの発達段階や個に応じたきめ細やかな教育への対応、新型コロナへの対応や医療的ケア児への支援等、学校現場に求められるニーズがますます高まっているため、国へ教職員定数の改善を求めつつ、支援教育補助員等のサポート体制をより充実する必要がある。</p>					

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性：「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	良好	方向性	拡大・拡充
2次評価(庁内)	総合評価	良好	方向性	拡大・拡充
	意見			

基礎評価シート（令和3年度 実績）

予算等事業名	教育相談・教育支援室事業			所管課	教育総務課
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）
					●
事業対象	学校	目的	学業上の悩みについての教育相談及び不登校児童・生徒への支援を通じて、児童生徒の心のケアを図る。		
事業概要	心理士、スクールソーシャルワーカー等による教育相談を行うとともに、不登校児童・生徒への支援を行う。				

事業予算								
会計	01	款項目	09	01	03	大事業	0001	教育相談・教育支援室事業
		R1決算額（千円）	R 2 決算額		R 3 決算額		R 4 決算見込	
		直接事業費	261	168		187		220
		概算人件費	6,316	7,794		6,675		6,675
		トータルコスト	6,577	7,962		6,862		6,895
		国庫/県支出金	0	0		0		0
		その他	0	0		0		0
R 3 概算人件費		正規職員	0.33 人		1,950 千円			
		再任用職員	人		千円			
		会計年度任用職員	5 人		4,725 千円			
		その他	人		千円			
		合計			6,675 千円			

成果指標	基準値	R1実績	R 2 実績	R 3 実績	R 4 見込
① 年間相談件数（件）	1056	1275	1460	1510	1510
② 相談援助職の月あたりの合計稼働日数（県雇用含む）（日）	心理・S C 20 S S W 10	心理・S C 20 S S W 10	心理・S C 20 S S W 14	心理・S C 20 S S W 15	心理・S C 20 S S W 15

町民満足度調査結果（平成30年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	支援を必要とする児童生徒への対応の充実	4.02	2.96
2	教育相談の充実	3.93	2.95
3		#N/A	#N/A
全体平均		3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく

重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い

維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく

改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析					
分析の視点	高い ← 低い				
	5	4	3	2	1
必要性	■	□	□	□	□
必然性	■	□	□	□	□
緊急性	■	□	□	□	□
実効性	□	■	□	□	□
時代即応性	■	□	□	□	□
持続可能性	□	■	□	□	□
成果・課題等	児童生徒及び保護者が抱える課題や悩みに対してきめ細かく対応できたものの、教育相談件数は増加傾向にあり、援助職による教育相談体制のあり方について、効果的かつ効率的な支援方法を研究工夫していく必要がある。				

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	良好	方向性	拡大・拡充
2次評価(庁内)	総合評価	良好	方向性	拡大・拡充
	意見			

基礎評価シート（令和3年度 実績）

予算等事業名	コミュニティ・スクール運営促進事業			所管課	教育総務課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
		●			●	●
事業対象	学校・地域	目的	地域とともにある学校づくりの手法のひとつとして、コミュニティ・スクールの運営を促進することで、児童生徒の豊かな成長を支援する。			
事業概要	学校運営協議会の活動に対する支援及び組織体制の強化を図る。					

事業予算						
会計	01	款項目	09	01	03	大事業 0011 コミュニティ・スクール運営促進事業
		R1決算額（千円）	R 2 決算額		R 3 決算額	R 4 決算見込
	直接事業費	2,402	2,501		2,454	3,014
	概算人件費	878	201		393	393
	トータルコスト	3,280	2,702		2,847	3,407
	国庫/県支出金	0	0		0	0
	その他	0	0		0	0
R 3 概算人件費	正規職員	0.07 人		393 千円		
	再任用職員	人		千円		
	会計年度任用職員	人		千円		
	その他	人		千円		
	合計			393 千円		

成果指標		基準値	R1実績	R 2 実績	R 3 実績	R 4 見込
①	各校の学校運営協議会の開催回数（回）	4	3.2	3.4	3.8	4
②						

町民満足度調査結果（平成30年度）

該当施策	重要度	満足度
1 地域と連携した教育活動の充実	3.89	3.07
2	#N/A	#N/A
3	#N/A	#N/A
全体平均	3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
 維持分野：重要度は低い満足度が高く、維持していく
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析

分析の視点	高い ← 低い				
	5	4	3	2	1
必要性	■	□	□	□	□
必然性	□	■	□	□	□
緊急性	□	□	■	□	□
実効性	□	■	□	□	□
時代即応性	■	□	□	□	□
持続可能性	□	■	□	□	□

成果・課題等
 学習協力者、体育・文化活動指導員等による地域教育力を活用した授業を実施できたほか、葛川探検や生き物観察等、地域の魅力を直接体感できる機会を持つなど、学校に応じた取組が行えた。学校、地域の役割が少しずつ整理できてきたため、それぞれが主体的に活動し、各取組みをコーディネートできる仕組みを強化する必要がある。

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	適当	方向性	現状維持
	意見			

基礎評価シート（令和3年度 実績）

予算等事業名	二宮小学校施設管理運営経費 ※			所管課	教育総務課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
	●		●		●	
事業対象	学校	目的	学校運営の充実及び児童の安全の確保に努める。			
事業概要	学校運営に必要な消耗品や燃料の購入および設備修繕を行う。					

事業予算							
会計	01	款項目	09	02	01	大事業 0002 二宮小学校施設管理運営経費	
		R1決算額（千円）		R2決算額		R3決算額	R4決算見込
	直接事業費		2,638		2,252	3,137	6,966
	概算人件費		2,822		3,403	3,640	3,640
	トータルコスト		5,460		5,655	6,777	10,606
	国庫/県支出金		0		0	0	0
	その他		0		0	0	0
R3概算人件費	正規職員		0.63人		3,225千円		/
	再任用職員		人		千円		
	会計年度任用職員		0.5人		415千円		
	その他		人		千円		
	合計				3,640千円		

成果指標	基準値	R1実績	R2実績	R3実績	R4見込
①	—				
②					

町民満足度調査結果（平成30年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	安全・安心な教育施設の整備	4.21	2.93
2		#N/A	#N/A
3		#N/A	#N/A
全体平均		3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく

重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い

維持分野：重要度は低い満足度が高く、維持していく

改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

The scatter plot shows '満足度' (Satisfaction) on the y-axis (2.40 to 3.60) and '重要度' (Importance) on the x-axis (3.30 to 4.50). A horizontal line is drawn at 3.00 and a vertical line at 4.10. The plot is divided into four quadrants: '維持分野' (Maintenance Area) top-left, '重点維持分野' (Focus Maintenance Area) top-right, '改善分野' (Improvement Area) bottom-left, and '重点改善分野' (Focus Improvement Area) bottom-right. A blue dot labeled '1' is located at approximately (4.21, 2.93), which is in the '重点改善分野'.

分析						
分析の視点	高い	←————→			低い	
	5	4	3	2	1	
必要性	■	□	□	□	□	
必然性	■	□	□	□	□	
緊急性	□	■	□	□	□	
実効性	□	■	□	□	□	
時代即応性	□	■	□	□	□	
持続可能性	□	■	□	□	□	
成果・課題等	必要な資材の購入や修繕の実施により、適切な学校の管理運営が図られている。					

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	良好	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	良好	方向性	現状維持
	意見			

基礎評価シート（令和3年度 実績）

予算等事業名	一色小学校施設管理運営経費 ※			所管課	教育総務課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
	●		●		●	
事業対象	学校	目的	学校運営の充実及び児童の安全の確保に努める。			
事業概要	学校運営に必要な消耗品や燃料の購入および設備修繕を行う。					

事業予算						
会計	01	款項目	09	02	01	大事業 0003 一色小学校施設管理運営経費
		R1決算額（千円）		R2決算額		R3決算額
		R4決算見込				
	直接事業費		1,471		1,416	2,037
	概算人件費		2,071		2,948	3,640
	トータルコスト		3,542		4,364	5,677
	国庫/県支出金		0		0	0
	その他		0		0	0
R3概算人件費	正規職員			0.63人		3,225千円
	再任用職員			人		千円
	会計年度任用職員			0.5人		415千円
	その他			人		千円
	合計					3,640千円

成果指標	基準値	R1実績	R2実績	R3実績	R4見込
①	—				
②					

町民満足度調査結果（平成30年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	安全・安心な教育施設の整備	4.21	2.93
2		#N/A	#N/A
3		#N/A	#N/A
全体平均		3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく

重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い

維持分野：重要度は低い満足度が高く、維持していく

改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析						
分析の視点	高い	←————→			低い	
	5	4	3	2	1	
必要性	■	□	□	□	□	
必然性	■	□	□	□	□	
緊急性	□	■	□	□	□	
実効性	□	■	□	□	□	
時代即応性	□	■	□	□	□	
持続可能性	□	■	□	□	□	
成果・課題等	必要な資材の購入や修繕の実施により、適切な学校の管理運営が図られている。					

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	良好	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	良好	方向性	現状維持
	意見			

基礎評価シート（令和3年度 実績）

予算等事業名	山西小学校施設管理運営経費 ※			所管課	教育総務課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
	●		●		●	
事業対象	学校	目的	学校運営の充実及び児童の安全の確保に努める。			
事業概要	学校運営に必要な消耗品や燃料の購入および設備修繕を行う。					

事業予算						
会計	01	款項目	09	02	01	大事業 0004 山西小学校施設管理運営経費
		R1決算額（千円）		R2決算額		R3決算額
		R4決算見込				
	直接事業費	2,005		1,706		2,475
	概算人件費	2,822		2,662		1,851
	トータルコスト	4,827		4,368		4,326
	国庫/県支出金	0		0		0
	その他	0		0		0
R3概算人件費	正規職員	0.13人		605千円		
	再任用職員	人		千円		
	会計年度任用職員	1.5人		1,246千円		
	その他	人		千円		
	合計			1,851千円		

成果指標	基準値	R1実績	R2実績	R3実績	R4見込
①	—				
②					

町民満足度調査結果（平成30年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	安全・安心な教育施設の整備	4.21	2.93
2		#N/A	#N/A
3		#N/A	#N/A
	全体平均	3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく

重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い

維持分野：重要度は低い満足度が高く、維持していく

改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析						
分析の視点	高い	←————→				低い
	5	4	3	2	1	
必要性	■	□	□	□	□	
必然性	■	□	□	□	□	
緊急性	□	■	□	□	□	
実効性	□	■	□	□	□	
時代即応性	□	■	□	□	□	
持続可能性	□	■	□	□	□	
成果・課題等	必要な資材の購入や修繕の実施により、適切な学校の管理運営が図られている。					

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	良好	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	良好	方向性	現状維持
	意見			

基礎評価シート（令和3年度 実績）

予算等事業名	二宮小学校教育施設整備事業 ※			所管課	教育総務課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
	●		●		●	
事業対象	学校	目的	学校施設改修及び備品購入を行い、教育環境の整備に努める。			
事業概要	学校施設の工事および備品購入を行う。					

事業予算							
会計	01	款項目	09	02	01	大事業 0006 二宮小学校教育施設整備事業	
		R1決算額（千円）		R2決算額		R3決算額	R4決算見込
	直接事業費		2,540		3,545	22,074	4,875
	概算人件費		2,783		3,426	3,991	3,426
	トータルコスト		5,323		6,971	26,065	8,301
	国庫/県支出金		0		1,317	0	0
	その他		0		0	0	0
R3概算人件費	正規職員			0.76人		3,576千円	
	再任用職員			人		千円	
	会計年度任用職員			0.5人		415千円	
	その他			人		千円	
	合計					3,991千円	

成果指標	基準値	R1実績	R2実績	R3実績	R4見込
①	—				
②					

町民満足度調査結果（平成30年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	安全・安心な教育施設の整備	4.21	2.93
2		#N/A	#N/A
3		#N/A	#N/A
全体平均		3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく

重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い

維持分野：重要度は低い満足度が高く、維持していく

改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析					
分析の視点	高い	←————→			低い
	5	4	3	2	1
必要性	■	□	□	□	□
必然性	■	□	□	□	□
緊急性	□	■	□	□	□
実効性	□	■	□	□	□
時代即応性	□	■	□	□	□
持続可能性	□	■	□	□	□
成果・課題等	・必要な学校施設の整備により、児童生徒の教育環境が整備できている。 ・施設・設備の経年による老朽化への計画的な対応が必要となっている。				

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	良好	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	良好	方向性	現状維持
	意見			

基礎評価シート（令和3年度 実績）

予算等事業名	一色小学校教育施設整備事業 ※			所管課	教育総務課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
	●		●		●	
事業対象	学校	目的	学校施設改修及び備品購入を行い、教育環境の整備に努める。			
事業概要	学校施設の工事および備品購入を行う。					

事業予算							
会計	01	款項目	09	02	01	大事業 0007 一色小学校教育施設整備事業	
		R1決算額（千円）		R2決算額		R3決算額	R4決算見込
	直接事業費		2,986		1,936	6,339	63,565
	概算人件費		2,031		2,971	3,493	3,991
	トータルコスト		5,017		4,907	9,832	67,556
	国庫/県支出金		0		1,242	0	0
	その他		0		0	0	0
R3概算人件費	正規職員			0.62人		3,078千円	
	再任用職員			人		千円	
	会計年度任用職員			0.5人		415千円	
	その他			人		千円	
	合計					3,493千円	

成果指標	基準値	R1実績	R2実績	R3実績	R4見込
①	—				
②					

町民満足度調査結果（平成30年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	安全・安心な教育施設の整備	4.21	2.93
2		#N/A	#N/A
3		#N/A	#N/A
	全体平均	3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく

重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い

維持分野：重要度は低い満足度が高く、維持していく

改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析						
分析の視点	高い	←————→			低い	
	5	4	3	2	1	
必要性	■	□	□	□	□	
必然性	■	□	□	□	□	
緊急性	□	■	□	□	□	
実効性	□	■	□	□	□	
時代即応性	□	■	□	□	□	
持続可能性	□	■	□	□	□	
成果・課題等	<ul style="list-style-type: none"> 必要な学校施設の整備により、児童生徒の教育環境が整備できている。 施設・設備の経年による老朽化への計画的な対応が必要となっている。 					

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	良好	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	良好	方向性	現状維持
	意見			

基礎評価シート（令和3年度 実績）

予算等事業名	山西小学校教育施設整備事業 ※			所管課	教育総務課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
	●		●		●	
事業対象	学校	目的	学校施設改修及び備品購入を行い、教育環境の整備に努める。			
事業概要	学校施設の工事および備品購入を行う。					

事業予算							
会計	01	款項目	09	02	01	大事業 0008 山西小学校教育施設整備事業	
		R1決算額（千円）		R2決算額		R3決算額	R4決算見込
	直接事業費		720		2,868	9,791	3,275
	概算人件費		2,783		2,781	1,704	2,781
	トータルコスト		3,503		5,649	11,495	6,056
	国庫/県支出金		0		974	0	0
	その他		0		0	0	0
R3概算人件費	正規職員			0.12人		458千円	
	再任用職員			人		千円	
	会計年度任用職員			1.5人		1,246千円	
	その他			人		千円	
	合計					1,704千円	

成果指標	基準値	R1実績	R2実績	R3実績	R4見込
①	—				
②					

町民満足度調査結果（平成30年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	安全・安心な教育施設の整備	4.21	2.93
2		#N/A	#N/A
3		#N/A	#N/A
	全体平均	3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく

重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い

維持分野：重要度は低い満足度が高く、維持していく

改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析						
分析の視点	高い	←————→			低い	
	5	4	3	2	1	
必要性	■	□	□	□	□	
必然性	■	□	□	□	□	
緊急性	□	■	□	□	□	
実効性	□	■	□	□	□	
時代即応性	□	■	□	□	□	
持続可能性	□	■	□	□	□	
成果・課題等	<ul style="list-style-type: none"> 必要な学校施設の整備により、児童生徒の教育環境が整備できている。 施設・設備の経年による老朽化への計画的な対応が必要となっている。 					

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	良好	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	良好	方向性	現状維持
	意見			

基礎評価シート（令和3年度 実績）

予算等事業名	二宮中学校施設管理運営経費 ※			所管課	教育総務課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
	●		●		●	
事業対象	学校	目的	学校運営の充実及び生徒の安全の確保に努める。			
事業概要	学校運営に必要な消耗品や燃料の購入および設備修繕を行う。					

事業予算						
会計	01	款項目	09	03	01	大事業 0002 二宮中学校施設管理運営経費
		R1決算額（千円）		R2決算額		R3決算額
		R4決算見込				
	直接事業費		2,488		2,137	3,238
	概算人件費		3,091		2,907	2,079
	トータルコスト		5,579		5,044	5,317
	国庫/県支出金		0		0	0
	その他		0		0	0
R3概算人件費	正規職員			0.13人		564千円
	再任用職員			0.5人		1,100千円
	会計年度任用職員			0.5人		415千円
	その他			人		千円
	合計					2,079千円

成果指標	基準値	R1実績	R2実績	R3実績	R4見込
①	—				
②					

町民満足度調査結果（平成30年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	安全・安心な教育施設の整備	4.21	2.93
2		#N/A	#N/A
3		#N/A	#N/A
全体平均		3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
 維持分野：重要度は低い満足度が高く、維持していく
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析						
分析の視点	高い	←————→			低い	
	5	4	3	2	1	
必要性	■	□	□	□	□	
必然性	■	□	□	□	□	
緊急性	□	■	□	□	□	
実効性	□	■	□	□	□	
時代即応性	□	■	□	□	□	
持続可能性	□	■	□	□	□	
成果・課題等	必要な資材の購入や修繕の実施により、適切な学校の管理運営が図られている。					

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	良好	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	良好	方向性	現状維持
	意見			

基礎評価シート（令和3年度 実績）

予算等事業名	二宮西中学校施設管理運営経費 ※			所管課	教育総務課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
	●		●		●	
事業対象	学校	目的	学校運営の充実及び生徒の安全の確保に努める。			
事業概要	学校運営に必要な消耗品や燃料の購入および設備修繕を行う。					

事業予算							
会計	01	款項目	09	03	01	大事業 0003 二宮西中学校施設管理運営経費	
		R1決算額（千円）		R2決算額		R3決算額	R4決算見込
	直接事業費		2,278		1,932	2,776	5,297
	概算人件費		2,763		3,314	3,599	1,841
	トータルコスト		5,041		5,246	6,375	7,138
	国庫/県支出金		0		0	0	0
	その他		0		0	0	0
R3概算人件費	正規職員		0.63人		3,184千円		/
	再任用職員		人		千円		
	会計年度任用職員		0.5人		415千円		
	その他		人		千円		
	合計				3,599千円		

成果指標	基準値	R1実績	R2実績	R3実績	R4見込
①	—				
②					

町民満足度調査結果（平成30年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	安全・安心な教育施設の整備	4.21	2.93
2		#N/A	#N/A
3		#N/A	#N/A
全体平均		3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく
 重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い
 維持分野：重要度は低い満足度が高く、維持していく
 改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析						
分析の視点	高い	←————→			低い	
	5	4	3	2	1	
必要性	■	□	□	□	□	
必然性	■	□	□	□	□	
緊急性	□	■	□	□	□	
実効性	□	■	□	□	□	
時代即応性	□	■	□	□	□	
持続可能性	□	■	□	□	□	
成果・課題等	必要な資材の購入や修繕の実施により、適切な学校の管理運営が図られている。					

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	良好	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	良好	方向性	現状維持
	意見			

基礎評価シート（令和3年度 実績）

予算等事業名	二宮中学校教育施設整備事業 ※			所管課	教育総務課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
	●		●		●	
事業対象	学校	目的	学校施設改修及び備品購入を行い、教育環境の整備に努める。			
事業概要	学校施設の工事および備品購入を行う。					

事業予算							
会計	01	款項目	09	03	01	大事業 0005 二宮中学校教育施設整備事業	
		R1決算額（千円）		R2決算額		R3決算額	R4決算見込
	直接事業費		1,763		5,448	2,639	41,343
	概算人件費		3,052		2,971	1,973	3,599
	トータルコスト		4,815		8,419	4,612	44,942
	国庫/県支出金		0		1,282	0	0
	その他		0		0	0	0
R3概算人件費	正規職員			0.12人		458千円	
	再任用職員			0.5人		1,100千円	
	会計年度任用職員			0.5人		415千円	
	その他			人		千円	
	合計					1,973千円	

成果指標	基準値	R1実績	R2実績	R3実績	R4見込
①	—				
②					

町民満足度調査結果（平成30年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	安全・安心な教育施設の整備	4.21	2.93
2		#N/A	#N/A
3		#N/A	#N/A
全体平均		3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく

重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い

維持分野：重要度は低い満足度が高く、維持していく

改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析						
分析の視点	高い	←————→			低い	
	5	4	3	2	1	
必要性	■	□	□	□	□	
必然性	■	□	□	□	□	
緊急性	□	■	□	□	□	
実効性	□	■	□	□	□	
時代即応性	□	■	□	□	□	
持続可能性	□	■	□	□	□	
成果・課題等	<ul style="list-style-type: none"> 必要な学校施設の整備により、児童生徒の教育環境が整備できている。 施設・設備の経年による老朽化への計画的な対応が必要となっている。 					

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	良好	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	良好	方向性	現状維持
	意見			

基礎評価シート（令和3年度 実績）

予算等事業名	二宮西中学校教育施設整備事業 ※			所管課	教育総務課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
	●		●		●	
事業対象	学校	目的	学校施設改修及び備品購入を行い、教育環境の整備に努める。			
事業概要	学校施設の工事および備品購入を行う。					

事業予算						
会計	01	款項目	09	03	01	大事業 0006 二宮西中学校教育施設整備事業
		R1決算額（千円）		R2決算額		R3決算額
		R4決算見込				
	直接事業費		390		2,658	2,635
	概算人件費		2,723		3,426	3,493
	トータルコスト		3,113		6,084	6,128
	国庫/県支出金		0		1,750	0
	その他		0		0	0
R3概算人件費	正規職員			0.62人		3,078千円
	再任用職員			人		千円
	会計年度任用職員			0.5人		415千円
	その他			人		千円
	合計					3,493千円

成果指標	基準値	R1実績	R2実績	R3実績	R4見込
①	—				
②					

町民満足度調査結果（平成30年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	安全・安心な教育施設の整備	4.21	2.93
2		#N/A	#N/A
3		#N/A	#N/A
	全体平均	3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく

重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い

維持分野：重要度は低い満足度が高く、維持していく

改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析						
分析の視点	高い	←————→			低い	
	5	4	3	2	1	
必要性	■	□	□	□	□	
必然性	■	□	□	□	□	
緊急性	□	■	□	□	□	
実効性	□	■	□	□	□	
時代即応性	□	■	□	□	□	
持続可能性	□	■	□	□	□	
成果・課題等	<ul style="list-style-type: none"> 必要な学校施設の整備により、児童生徒の教育環境が整備できている。 施設・設備の経年による老朽化への計画的な対応が必要となっている。 					

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	良好	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	良好	方向性	現状維持
	意見			

基礎評価シート（令和3年度 実績）

予算等事業名	学校給食施設管理運営経費 ※			所管課	教育総務課	
事業の根拠	法令等（義務）	法令等（任意）	町例規	町要綱	総合計画（重点）	総合戦略
	●		●		●	●
事業対象	学校	目的	学校給食を適切に管理運営し、児童生徒に安心安全でおいしい給食を提供する。			
事業概要	施設の管理を通して、学校給食業務の環境の充実を図る。					

事業予算						
会計	01	款項目	09	05	03	大事業 0001 学校給食施設管理運営経費
		R1決算額（千円）	R 2 決算額		R 3 決算額	R 4 決算見込
	直接事業費	68,615	85,423		30,847	40,783
	概算人件費	16,330	7,109		7,567	7,567
	トータルコスト	84,945	92,532		38,414	48,350
	国庫/県支出金	0	0		0	0
	その他	0	0		0	0
R 3 概算人件費	正規職員	1.15 人		5,737 千円		
	再任用職員	人		千円		
	会計年度任用職員	2 人		1,830 千円		
	その他	人		千円		
	合計			7,567 千円		

成果指標	基準値	R1実績	R 2 実績	R 3 実績	R 4 見込
① 米飯の残食率（小学校）（%）	18.0	9.7	7.1	7.6	6.3
② 米飯の残食率（中学校）（%）	19.6	14.1	15.1	14.1	13.0

町民満足度調査結果（平成30年度）			
	該当施策	重要度	満足度
1	安全・安心な教育施設の整備	4.21	2.93
2		#N/A	#N/A
3		#N/A	#N/A
	全体平均	3.97	2.97

重点維持分野：重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく

重点改善分野：重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い

維持分野：重要度は低いが満足度が高く、維持していく

改善分野：重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要

分析						
分析の視点	高い	←————→				低い
	5	4	3	2	1	
必要性	■	□	□	□	□	
必然性	■	□	□	□	□	
緊急性	□	■	□	□	□	
実効性	□	■	□	□	□	
時代即応性	□	■	□	□	□	
持続可能性	□	■	□	□	□	
成果・課題等	<p>・児童生徒に安心安全でおいしい給食を提供できている。</p> <p>・給食センターが平成22年7月に建築されてから12年が経過しているため、施設設備及び厨房機器において『修繕計画』に基づいて進めていく必要がある。</p>					

※ 総合評価：「良好」「適当」「不良」 ※ 方向性：「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

1次評価(所管課)	総合評価	良好	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	良好	方向性	現状維持
	意見			